

						課 長		係 長		設 計	
工 事 名 称	泉中学校空調整備工事の内建築主体工事										
施 工 位 置	行橋市西泉5丁目7番1号										
工 事 費	円 (円 + 円)										
工 事 内 容	空調整備 1.0 式										
<u>起 工 理 由</u> 行橋市公立学校施設整備総合計画に伴う空調整備事業										補 助 内 容	
										1 国庫補助 2 県費 3 市単独	

泉中学校空調整備工事

費 目	工 種	細 目	単位	当 初 設 計			変 更 設 計			摘 要	
				数 量	単 価	金 額	数 量	単 価	金 額		
	直接工事費	発生材処分費除く	式	1.0							
	共通仮設費（率算定）		式	1.0							
1	共通仮設費（積上分）		式	1.0							
	純工事費										
	現場管理費		式	1.0							
13	発生材処分費		式	1.0							
11	仮設校舎		式	1.0							
	工事原価										
	一般管理費		式	1.0							
	工事価格										
	消費税		%	8.0							
	合 計										

費 目	工 種	細 目	単位	当 初 設 計			変 更 設 計				摘 要
				数 量	単 価	金 額	数 量	単 価	金 額		
	直接工事費										
2	直接仮設工事		式	1.0							
3	木工事		式	1.0							
4	金属工事		式	1.0							
5	左官工事		式	1.0							
6	木製建具工事		式	1.0							
7	金属建具工事		式	1.0							
8	塗装工事		式	1.0							
9	内装工事		式	1.0							
10	仕上ユニット工事		式	1.0							
12	撤去工事		式	1.0							
	計										

費 目	工 種	細 目	単位	当 初 設 計			変 更 設 計				摘 要
				数 量	単 価	金 額	数 量	単 価	金 額		
1	共通仮設費（積上分）										
	仮囲い	仮囲鉄板H=2.0m・存置期間 2か月・運搬費共	m	95.00							
	仮囲い	仮囲鉄板H=2.0m・存置期間 1か月・運搬費共	m	95.00							
	クロスゲート	W=3.0m・存置期間 2か月・運搬費共	か所	1.00							
	クロスゲート	W=3.0m・存置期間 1か月・運搬費共	か所	1.00							
	計										
	改め										

費 目	工 種	細 目	単位	当 初 設 計			変 更 設 計				摘 要
				数 量	単 価	金 額	数 量	単 価	金 額		
2	直接仮設工事										
	養生(内部改修)	個別改修	m2	2,882.00							
	養生(内部改修)	搬出入路部分	m2	119.00							
	整理清掃後片付(内部改修)	個別改修	m2	2,882.00							
	整理清掃後片付(内部改修)	搬出入路部分	m2	119.00							
	仮設間仕切下地	B種・軽鉄下地	m2	15.70							
	仮設間仕切仕上材	B種・石こうボード	m2	15.70							
	内部仕上足場(改修)	脚立足場・階高4.0m以下・一般・3階・運搬費共	m2	2,384.00							
	枠組棚足場	H=1.8m・安全手摺共・60日・運搬費共	m2	81.00							
	内部仕上足場(簡易型移動式足場)	階高4.0～5.0m未満・60日・運搬費共	m2	196.00							
	小 計										
	改め										

費 目	工 種	細 目	単位	当 初 設 計			変 更 設 計				摘 要
				数 量	単 価	金 額	数 量	単 価	金 額		
3	木工事										
	木材 一般建築用材	杉・上小節・平割材	m3	0.02							
	胴縁	施工手間	m2	1.00							
	壁 穿孔ワン合板	厚5.5	m2	1.00							
	小 計										
	改め										

費 目	工 種	細 目	単位	当 初 設 計			変 更 設 計				摘 要
				数 量	単 価	金 額	数 量	単 価	金 額		
4	金属工事										
	天井点検口	一般タイプ・アルミ製・額縁・450角	か所	182.00							
	軽量鉄骨天井下地開口部補強	19形・450*450程度	か所	182.00							
	軽量鉄骨天井下地開口部補強	19形・300*1250程度	か所	33.00							
	軽量鉄骨天井下地開口部補強	19形・910*910程度	か所	75.00							
	軽量鉄骨天井下地開口部補強	19形・390*390程度	か所	38.00							
	軽量鉄骨天井下地開口部補強	19形・310*310程度	か所	66.00							
	軽量鉄骨天井下地開口部補強	19形・500*500程度	か所	8.00							
	軽量鉄骨天井下地開口部補強	19形・350*350程度	か所	9.00							
	天井見切縁	塩ビ製	m	12.00							
	軽量鉄骨天井下地	19形・懐1.5m未満・@360・インサート含む	m2	2,367.00							
	軽量鉄骨天井下地	19形・懐1.5m以上・@360・インサート含む	m2	173.00							
	軽量鉄骨天井下地	振止め補強加算	m2	173.00							
	軽量鉄骨下がり壁下地	19形・H300～500程度	m	281.00							
	軽量鉄骨下がり壁下地	19形・H 50～200程度	m	212.00							
	下り壁見切縁	塩ビ製	m	499.00							
	天井廻縁	塩ビ製	m	2,331.00							
	計										
	改め										

費 目	工 種	細 目	単位	当 初 設 計			変 更 設 計				摘 要
				数 量	単 価	金 額	数 量	単 価	金 額		
6	木製建具工事										
	木製建具:WD-1(640*460)	ｶﾞﾗﾘ塞ぎ新設・既存ｶﾞﾗﾘ撤去・処分共	か所	7.00							
	木製建具:WD-2(410*210)	ｶﾞﾗﾘ塞ぎ新設・既存ｶﾞﾗﾘ撤去・処分共	か所	1.00							
	木製建具:WD-3(580*465)	ｶﾞﾗﾘ塞ぎ新設・既存ｶﾞﾗﾘ撤去・処分共	か所	1.00							
	木製建具:WD-4(640*460*2)	ｶﾞﾗﾘ塞ぎ新設・既存ｶﾞﾗﾘ撤去・処分共	か所	9.00							
	木製建具:WD-5(670*840*2)	ｶﾞﾗﾘ塞ぎ新設・既存ｶﾞﾗﾘ撤去・処分共	か所	2.00							
	木製建具:WD-6(620*850)	ｶﾞﾗﾘ塞ぎ新設・既存ｶﾞﾗﾘ撤去・処分共	か所	2.00							
	木製建具:WD-7(720*770)	ｶﾞﾗﾘ塞ぎ新設・既存ｶﾞﾗﾘ撤去・処分共	か所	6.00							
	木製建具:WD-8(640*460*2)	ｶﾞﾗﾘ塞ぎ新設・既存ｶﾞﾗﾘ撤去・処分共	か所	1.00							
	木製建具:WD-9(700*460)	ｶﾞﾗﾘ塞ぎ新設・既存ｶﾞﾗﾘ撤去・処分共	か所	1.00							
	木製建具:WD-10(660*880*2)	ｶﾞﾗﾘ塞ぎ新設・既存ｶﾞﾗﾘ撤去・処分共	か所	1.00							
	木製建具:WD-11(660*920)	ｶﾞﾗﾘ塞ぎ新設・既存ｶﾞﾗﾘ撤去・処分共	か所	1.00							
	木製建具:WD-12(630*460)	ｶﾞﾗﾘ塞ぎ新設・既存ｶﾞﾗﾘ撤去・処分共	か所	1.00							
	計										
	改め										

費 目	工 種	細 目	単位	当 初 設 計			変 更 設 計				摘 要
				数 量	単 価	金 額	数 量	単 価	金 額		
7	金属建具工事										
	アルミ製カバリ:AG-1	カバリ塞ぎ新設:1,240*1,000	か所	1.00							
	アルミ製カバリ:AG-2	カバリ塞ぎ新設:790*500	か所	1.00							
	アルミ製カバリ:AG-3	カバリ塞ぎ新設:840*1,300	か所	1.00							
	アルミ製カバリ:AG-4	カバリ塞ぎ新設:1,390*1,200	か所	1.00							
	アルミ製カバリ:AG-5	カバリ塞ぎ新設:825*1,335	か所	2.00							
	アルミ製カバリ:AG-6	カバリ塞ぎ新設:840*1,350	か所	2.00							
	アルミ製カバリ:AG-7	カバリ塞ぎ新設:1,390*1,500	か所	1.00							
	アルミ製パテーション:AP-1	既存パテーション撤去・処分共 2,700*(2,700~2,880)	か所	1.00							
	計										
	改め										

費 目	工 種	細 目	単位	当 初 設 計			変 更 設 計				摘 要
				数 量	単 価	金 額	数 量	単 価	金 額		
10	仕上ユニット工事										
	吊りバトナー時撤去・再取付		か所	7.00							
	ロールスクリーン時撤去・再取付		か所	10.00							
	吊りカーテンレール新設		m	4.00							
	既存キュービクルフェンス撤去	基礎共・処分共	式	1.00							
	キュービクルフェンス新設	菱形フェンスH=1,800・忍び返し付	m	5.40							
	キュービクルフェンス新設	同上施工費	m	5.40							
	キュービクルフェンス新設	フェンス基礎：200*200*450	か所	2.00							
	キュービクルフェンス新設	同上施工費	か所	2.00							
	計										
	改め										

[illegible]

費 目	工 種	細 目	単位	当 初 設 計			変 更 設 計				摘 要
				数 量	単 価	金 額	数 量	単 価	金 額		
12	撤去工事										
	カッター入れ	モルタル面	m	38.20							
	コンクリート撤去	無筋・コンクリートブレイカ・集積共	m3	3.30							
	CB撤去	コンクリートブレイカ・集積共	m3	0.30							
	壁下地撤去	集積共	m2	138.00							
	壁合板・ボード撤去	一重張り・一般・集積共	m2	101.00							
	壁合板・ボード撤去	二重張り・一般・集積共	m3	37.00							
	天井下地撤去	集積共	m2	2,492.00							
	天井ボード撤去	一重張り・一般・集積共	m2	2,370.00							
	天井ボード撤去	二重張り・一般・集積共	m2	178.00							
	スラブ下無機質繊維材撤去	集積共	m2	1,537.00							
	吊りカーテンレール撤去	集積・処分共	m	4.00							
	すきとり	H300程度	m3	0.40							
	敷きならし	締め固め共	m3	0.40							
	小計										

費 目	工 種	細 目	単位	当 初 設 計			変 更 設 計				摘 要
				数 量	単 価	金 額	数 量	単 価	金 額		
	発生材積込(ボード・木)	木くず	m3	31.10							
	発生材積込(コンクリート類)	ガレキ類	m3	3.64							
	発生材積込(ボード・木)	繊維くず	m3	40.40							
	発生材積込(ボード・木)	石膏ボード	m3	23.90							
	スクラップ 積込(コンクリート類準用)	金属くず(非木造)	m3	2.70							
	撤去材運搬(木材類)	木くず:13.9km	m3	31.10							
	撤去材運搬(無筋コンクリート類)	ガレキ類:5.3km	m3	3.64							
	撤去材運搬(石膏ボード類)	繊維くず:13.9km	m3	40.40							
	撤去材運搬(石膏ボード類)	石膏ボード:13.9km	m3	23.90							
	スクラップ 運搬(無筋コンクリート類準用)	金属くず(非木造):7.9km	m3	2.70							
	※ 上記は全てダンプ 2t積(人力)										
	※ 金属くず:3,053kg/1,000/1.13=2.70m3										
	小計										
	合計										
	改め										

費 目	工 種	細 目	単位	当 初 設 計			変 更 設 計				摘 要
				数 量	単 価	金 額	数 量	単 価	金 額		
13	発生材処分費										
	木くず	換算係数:0.55(t/m³)	m3	31.10							
	カレキ類	換算係数:1.48(t/m³)	m3	3.64							
	繊維くず	換算係数:0.12(t/m³)	m3	40.40							
	石膏ボード	換算係数:0.30(t/m³)	m3	23.90							
	スクラップ 減額	H4	t	3.05							
	計										
	改め										

名 称	仕様・内容	単位	当初設計			変更設計			備 考
			数 量	単 価	金 額	数 量	単 価	金 額	
別紙明細-1	仮設校舎 A 本体工事								
直接仮設工事									
造り方・墨だし		m2	267.7						
外部足場	脚立・足場板	式	1.0						
内部足場		m2	267.7						
養生・片付け		m2	267.7						
美装		m2	267.7						
機械・器具 損料		式	1.0						
仮設運搬費		式	1.0						
基礎・土間工事									
コンクリート布基礎	鉄筋共	m	91.1						
コンクリート布基礎	外部渡り廊下	m	16.3						
アンカーセット	12mm	本	112.0						
天端均し		m	91.1						
東石	ブロック半割り	ヶ	363.0						
土間コンクリート ㏍120	砕石下地共 渡り廊下	m2	16.0						
同上金鍍仕上	スロープ他 渡り廊下	m2	16.0						
残土処分		式	1.0						
取り合い部	モルタル補修	式	1.0						
基礎外部モルタル	立ち上がり補修	式	1.0						
出入りロポーチ	ブロック造 2段	ヶ	1.0						
外部天圧整地		式	1.0						
ポンプ車セット料		式	1.0						
運搬費		式	1.0						
本体レンタル工事	SPFタイプ5 k x 1 5 k h-3300 ※渡り廊下含む。								
消耗品・保険料・集積費		m2	267.7						
特注鉄骨・屋根、サッシェ製作費用	※渡り廊下含む。	式	1.0						
レンタル料	〃	ヶ月	12.0						
建上工事費	〃	m2	267.7						
床補強		m2	249.0						
庇	折版	ヶ	1.0						
クレーン費		日	3.0						
運搬費		式	1.0						
内部造作工事									
LGS吊元補強		m2	249.0						
天井 ジブトーン	LGS下地	m2	249.0						
天井グラスウール	t-100×16 k	m2	249.0						

[illegible]

[illegible]

名 称	仕様・内容	単位	当初設計			変更設計			備 考
			数 量	単 価	金 額	数 量	単 価	金 額	
別紙明細-3	仮設校舎工事 C 電気・給排水設備工事								
動力設備工事									
動力エアコン配線工事	電線CV5.5-3C	m	80.0						
電線管	VE22	m	18.0						
接地工事		ヶ所	4.0						
動力分電盤工事	ELB3P 1 00A 3 回路	面	1.0						
雑材消耗		式	1.0						
電灯コンセント設備工事									
電線	VVF2.0-2C	m	100.0						
電線	VVF1.6-2C	m	250.0						
電線	VVF1.6-3C	m	70.0						
スイッチ	2P15A x 3 x PL1	ヶ所	3.0						
防水スイッチ		ヶ所	2.0						
コンセント		式	9.0						
モール工事		式	1.0						
電灯分電盤工事	ELB3P40A6回路	面	1.0						
照明器具	H f 32w-1	台	6.0						
照明器具	H f 32w-2	台	18.0						
照明器具	黒板灯	台	6.0						
天井換気扇	DVF-14MRK8	台	3.0						
自然給気口		ヶ所	3.0						
同上取り付け工事	開口補強	ヶ所	6.0						
ダクト工事		m	12.0						
防火処置		ヶ所	9.0						
雑材消耗		式	1.0						
非常警報設備工事									
非常警報配線工事		ヶ所	1.0						
非常警報盤取付工事	複合装置 露出型 共	ヶ所	1.0						
電源回路工事	2.0-3C 2 0 m以内	回路	1.0						
粉末ABC10型	スタンド付	組	1.0						
雑材消耗		式	1.0						
消防申請手読費	非常警報設備	式	1.0						
立合検査費		式	1.0						
放送設備工事									
スピーカー配線工事	1次側	式	1.0						
スピーカー配線工事		ヶ所	3.0						
一般放送用スピーカー取り付け	3W 壁掛け型	台	3.0						
アッテネ-タ取り付け工事		ヶ所	3.0						

[illegible]

[illegible]

[illegible]

泉中学校空調整備工事

〈現場説明書〉

1. 本工事は、防衛省の補助を受け実施する事業である。
 - ・本工事については、防衛施設周辺防音事業工事標準仕方書（最新版）に従って行うこと。
 - 「防衛施設周辺防音事業工事標準仕方書」による工事種別は、「2級」とする。
2. 安全管理について
 - ・本工事は、建築主体工事・電気設備工事・機械設備工事の三業者にて作業を行うため、業者間の打合せを十分に行い、施工すること。
 - ・工事車両等の搬入出は、生徒の登校時間帯・下校時間帯を考慮して行うこと。
 - ・工事箇所が児童の動線と交差する場合があるため、交通誘導員等を適宜配置し、安全確保すること。
 - ・仮囲い設置等は、状況に応じて、学校および監理・監督者と協議すること。
3. 工程管理について
 - ・工事区分については、別紙(マージン計画図(案))を原則とするが、着工後、学校および監理・監督者と十分打合せの上工程を作成すること。
 - ・既存の空調がある部屋については、既存もしくは新設の空調が使用できるようにすること。
 - ・職員室の空調について、春休み等の休日を利用し、学校運営に支障がないよう考慮すること。
 - ・建築主体工事については、仮設校舎建設にあたり、速やかに監督員等と協議し、確認申請等を行い仮設校舎建設にとりかかること。
 - ・停電作業については、学校運営に極力支障がないよう、日程調整を行うこと。
 - ・4工区については、3年生の卒業式後（3月8日以降）に着工すること。
4. その他
 - ・平日の授業が行われている時間帯については、極力大きな音の出る作業を避けること。
 - ・施工計画書・材料承認等の必要書類は、早急に提出し承認を得てから施工を行う事。
 - ・外注計画書・下請負通知書・施工体制台帳は、契約後、速やかに提出すること。

暴力団排除条項に該当するものを下請負人とした場合には、元請負人に対して下請負契約に解除を求めることができる。
5. 前払金について
 - ・前払金については、契約会計年度に、翌会計年度の前払金の一部を含めて請求することができる。

ただし、前払金の請求額は、契約会計年度の支払限度額を超えて請求することはできないこととする。